

[様式2]

杉並区立向陽中学校

令和2年度 バスケットボール部の活動方針・活動計画

令和2年6月1日

1 指導体制

顧問教諭等氏名	
顧問	鈴木 美帆
顧問	丸山 大陽
顧問	

外部指導者氏名	資格等や経験	頻度
河井 伸哉		週1日

2 部員数 1年生 人 2年生 15人 3年生 10人 合計 25人 (令和2年6月現在)

	男	女	合計
1年	人	人	人
2年	8人	7人	15人
3年	6人	4人	10人
合計	14人	11人	25人

3 年間目標

- (1) 学校の教育目標を受けた目指す生徒像
 - 学年や所属チームが異なる部員同士が、共に励まし合い、支え合い、磨き合い、高め合いつつ、日々、努力を重ねる。
 - 公式戦、練習試合等においては、相手がどんなに強くとも挑戦を忘れることなく、全力を尽くす。また、創造の精神を感じる見ていて楽しいパフォーマンスを發揮する。
- (2) 競技大会等の具体的到達目標
 - 区大会出場、ベスト4進出を目指して日々の練習に取り組む。

4 活動方針

- (1) 部活動を通して、挨拶・礼儀、準備・片付け、自主性、社会性、忍耐力など、心身共に成長させる。
- (2) 部員同士で協力し、励まし合い、叱咤激励できる関係をつくる。
- (3) 学校生活と部活動に関連をもたせ、文武両道を目指す。

5 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導
 - 科学的トレーニングやスポーツ理論に基づく指導により、体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。大会では、過激な応援による暴言がないよう、顧問と保護者で確認する。
- (2) 生徒間の暴力禁止
 - 運動部活動の生徒に対して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。

(3) 外部指導員の活用

顧問と外部指導員のそれぞれの役割について基本的な考え方を示し、両者が話し合った上で共通理解を図り指導を行う。

(4) 事故防止・安全配慮

生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

(5) 感染症予防対策

- ・体育館の入り口と窓を開け、練習場所の換気を徹底する。
- ・練習前後に使用道具の消毒をする。
- ・休憩時に手洗いの励行。
- ・冷水器を使用する場合は水筒に移して利用する。
- ・その他、社会情勢を見ながら、しばらくは密接した練習を避ける。

6 活動計画

(1) 活動日：月・火・木・金・土

(2) 活動時間： 平日 16:00～18:00

休日 9:00～12:00 13:00～16:00

(1学期中は授業日のみ実施予定)

(3) 休養日：水・日

(4) 年間活動予定 ※令和2年度は感染症対策により変更あり

学 期	月	内 容
1 学期	4	練習試合
	5	練習試合
	6	夏季総合体育大会
	7	都大会
	8	夏季研修大会
2 学期	9	練習試合
	10	杉並区新人戦
	11	都大会
	12	練習試合
3 学期	1	杉並区春季大会
	2	練習試合
	3	練習試合

(5) 参加予定大会

- ・夏季総合体育大会
- ・夏季研修大会
- ・杉並区新人戦
- ・杉並区春季大会